

「教学と教団を考える集い」のご案内

テーマ 男女両性で形づくる教団について

寒冷の候、皆様にはご健勝にて為法御精進のこととお喜び申し上げます。

日頃はわが宗門のため、ご尽力いただいておりますこと誠にありがとうございます。

さて、私たち「同朋社会をめざす会」は、1981年『真宗大谷派宗憲』で表明した「同朋社会の顕現」という課題を、宗議会活動を通して様々な方々と共に担おうとして、2012年9月結成させていただきました。

男性中心の寺院、そして教団のあり方が厳しく問われて久しくなりながらその変革がなかなかすすんでいません。今回、男女両性でかたちづくる教団ということ、多くの同朋はもちろん、これまでも全国各地でそれらの課題を提起して下さっている皆様にも是非ご参加いただいて、共に考えたいと願い、下記の通り「教学と教団を考える集い」を呼びかけることを計画いたしました。

3・11以降の日本はもちろん世界の状況、親鸞聖人750回御遠忌後の宗門の状況、様々な課題が私達にも山積しているように考えています。

ご多用とは存じますが、何卒出席いただいてご指導下さいますよう、伏してお願いたします。

記

日 時 3月3日(月)午後4時00分～7時00分

会 場 京都教務所 2F大広間

内 容 真宗大谷派 解放運動推進本部 女性室スタッフ (依頼中)
真宗大谷派 坊守会連盟
真宗大谷派における女性差別を考えるおんなたちの会

3人の方からの問題提起、その後全員での自由討議、懇談

2014. 1. 16

真宗大谷派 関係者 各位

同朋社会をめざす会 幹事 藤内和光 田澤一明 本間義悦
藤井学昭 真野琢児

事務局 〒491-0806 愛知県一宮市千秋町浮野191 法林寺内